

## 根拠のない自信～何事にも挑戦しよう～



# 港南小学校

## 学校だより

校長 船木 亮作

爽やかな風が、登校する子供たちの間を通りすぎていきます。東門や校門では、あいさつをする子供たちの元気な声が響いています。今年度の全校で取組む一つの「あいさつ」については、子供たちはとても頑張っています。

始業式・入学式から一か月が過ぎ、子供たちも新しい学校生活にも徐々に慣れてきました。特に一年生は入学当初は緊張した様子が見られましたが、新しい仲間と交流し合う様子も見られました。また、コロナ禍の中、六年生が一年生の入学時のお世話をする事が出来ませんでした。今年度は、最高学年としての役割を果たし、一年生のお世話を丁寧に行ってくれています。その他にも、入学式の前日準備や日常の振る舞いから港南小学校の「顔」としての振る舞いを見せてくれています。

さて、今年二月に行われた北京冬季五輪にも出場した「羽生結弦」選手の著書に「羽生結弦 未来をつくる」があります。彼は、ソチ五輪、平昌五輪の二大会連続で金メダルを獲得した絶対王者であり、常に最高の演技を目指して進化を続けてきました。この本の中で彼は次のようなことを述べています。

「僕の中では九歳の自分とずっと戦っているんです。九歳の時、全日本ノービスで優勝した時は、もう自信しかなかったし、自信の塊みたいな自分がいて、その時の自分に、ずっと『お前、まだまだだな』と言われているような感じがするんです。だからあの時の自信の塊みたいなところまでいきたいんです」

オリンピックで連勝し、頂点を極めたのですから、既に自信の塊になっていてもおかしくないはずですが、ところが彼は、九歳の自分と比べまだまだだと感じているのです。九歳と言え

## 5月号

二十四節気・七十二候

### <5月の二十四節気>

- ・5月6日 立夏  
夏の気始めて立つ
- ・5月21日 小満  
陽気盛万物稍満足す

### <5月の七十二候>

- ・蛙始鳴  
かわずはじめてなく  
→蛙が鳴き始める
- ・蚯蚓出  
みみずいずる  
→蚯蚓が地上に這い出る
- ・竹笋生  
たけのこしょうず  
→筍が生えてくる
- ・蚕起食桑  
かいこおきてくわをほむ  
→蚕が桑を盛んに食べ始める
- ・紅花栄  
べにばなさかう  
→紅花が盛んに咲く
- ・麦秋至  
むぎのときいかる  
→麦が熟し麦秋となる

ば小学校三、四年生です。私自身もそうでしたが、この時期「将来、自分は〇〇になる」と根拠のない自信を抱いていたことを思い出します。しかし、振り返ると年齢が上がるにつれ自分を客観的に見つめることができるようになり、その自信が徐々に揺らいでいったことを思い出されます。しかし、彼は常に挑戦し続けることを忘れず、「こんなこともできるのではないかと」常に考えていました。彼は、今でも「四回転アクセル(四回転半)を跳ぶことを目指しています。北京五輪では、何とか公式に認定されましたが、完成半ばです。彼は、今でも前人未到に挑むモチベーションを常にもち合わせ、挑戦し続けています。

このことは私たちに、常に「目標」をもっていくことの大切さを教えてくれています。始業式の際も、この一年で「こんなことができるようになるたい」「こんなことを頑張りたい」という目標をもつことの大切さについて話しました。例えば、「本を一年で三百六十五冊読む」「毎朝、マラソン1kmを行い、一年で三百六十五km走り切る」など何でも構わないので、自分にとって大きな目標や夢をもつことで、毎日に刺激と張り合いが出てくるのではないのでしょうか。ぜひ、親子で試してみてください。

先日の保護者会には多くの皆様がご参会いただきありがとうございます。今後も、担任との連携を密にして共に子供たちの成長を支援できればと思っています。また、今年度一回目の「ふれあいクリーン作戦」には多くの方々にご参加いただきありがとうございます。特に、今回、保護者の皆様が子供たちと一緒に清掃活動に参加していただいたことに感謝いたします。活動の際、保護者同士が会話をされている場面を多く見かけることが出来ました。是非、今後も保護者の皆様が見知りになり、気軽に会話できるようになっていただければと思っています。

礼儀の基本は、あいさつ

福沢諭吉の名言です。

「礼儀作法は敬愛の意を表する人間交際の要具なれば、いやしくもこれをゆるがせにすべからず。」

本校の教育目標の重点は「豊かな心を育むこと」です。そのために「協働する力」を見取ろうと研究を進めています。

「協働する」ということは、人と人が交わる行為です。まさに、人間交際です。礼儀作法をゆるがせにしている者は、協働することができないということになります。

豊かな心を育むために、「礼儀作法」は必要条件となります。

礼儀作法の基本は、あいさつです。学校長が先頭を切って、門の前であいさつをし、あいさつする気運を高めています。

(生活指導主幹

小清水孝)



## 6月の主な行事予定

- 1日(水)【下校時刻変更・基礎なし】  
スポーツフェスタ児童鑑賞日  
ふれあい月間始、食育月間始
- 2日(木) スポーツフェスタ通し練習
- 3日(金)【下校時刻変更・全学年5時間】  
ふれあいコンサート(4年)
- 4日(土) スポーツフェスタ
- 5日(日) スポーツフェスタ延期日
- 6日(月) 振替休業日
- 7日(火) 脊柱そくわん検診(5年)、水泳授業(6年)
- 8日(水) 体力調査日(2・4年)
- 9日(木) 歯科検診(1・2年) 体力調査日(2・4年)  
移動教室説明会(6年・わかば)
- 10日(金) 校外学習(6年)、ふれあいコンサート(4年)
- 13日(月) もぐもぐチャレンジウィーク始、委員会活動
- 14日(火) 避難訓練
- 16日(木) 体力調査日(3・6年)、歯科(4年・わかば)
- 17日(金) もぐもぐチャレンジウィーク終
- 20日(月) クラブ活動
- 21日(火) 社会科見学(3年)
- 23日(木) 社会科見学(3年)
- 24日(金) げんきアップタイム、フレンドリータイム、  
ふれあいコンサート(3年)
- 25日(土) クリーン作戦
- 27日(月)【下校時刻変更・基礎なし】個人面談①
- 28日(火) 夏季学園説明会(5年)、社会科見学(4年)
- 29日(水) 交通安全教室(3年)
- 30日(木)【下校時刻変更・基礎なし】  
個人面談②、体力調査、ふれあい月間終  
食育月間終

## 5月の行事予定

日	日	
1日	日	
2日	月	全校放送、フレンドリータイム 心臓検診(1年・対象者)【下校時刻変更】
3日	火	憲法記念日
4日	水	みどりの日
5日	木	こどもの日
6日	金	離任式、PTA総会、PTA歓送迎会 【下校時刻変更】
7日	土	
8日	日	
9日	月	鼓笛隊練習①、リレー決定戦(低・中学年) 委員会活動、内科検診(2・5年)
10日	火	げんきアップタイム、内科検診(1・6年)
11日	水	視力測定(1年)、尿検査2次(対象者) 基礎なし【下校時刻変更】
12日	木	眼科検診(1・2年)
13日	金	学校公開、耳鼻科検診(1・4年)
14日	土	学校公開、セーフティ教室(1~4年)
15日	日	
16日	月	全校放送、スポーツフェスタ練習始 教育実習始、内科検診(2・5年) クラブ活動
17日	火	内科検診(1・6年)、租税教室(6年)
18日	水	尿検査2次予備日
19日	木	歯科検診(2・3年)、SC全員面接(4年①) 避難訓練
20日	金	鼓笛隊練習②、合同遠足(わかば) 耳鼻科検診(3・6年)
21日	土	クリーン作戦
22日	日	
23日	月	全校放送、聴力検査(5年・わかば)
24日	火	スポーツフェスタ全校練習①、聴力検査(3年)
25日	水	スポーツフェスタ全校練習①予備日 聴力検査(3年)
26日	木	スポーツフェスタ係会
27日	金	スポーツフェスタ全校練習②予備日
28日	土	
29日	日	
30日	月	全校放送
31日	火	スポーツフェスタ通し練習①

## 副校長より

### 再度のお願い

毎度のお願いで恐縮です。  
登校時刻を守っていただき、遅刻、欠席等の連絡は朝八時までにお願いいたします。  
連絡方法は、四月いっぱいにはコドモン、五月からは学びポケットにお願いいたします。  
登校途中で忘れ物に気付いても取りに帰ることはせず、そのまま登校するようにお子さんに伝えてください。  
遅刻をする場合は、保護者の方と一緒に教室まで来るようにしてください。

早退をする場合は、保護者の方に教室まで迎えに来ていただくようお願いいたします。  
ご多用なことは重々承知しておりますが、お子さんの安全のために、ご理解・ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。  
また、登下校時には必ず校帽被るようになっています。

(副校長 平裕子  
久道泰司)

### 今月の生活目標

きまりを守って生活しよう



(令和4年4月25日現在)

	わかば	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数(人)	35	227	211	208	222	221	233	1357

# 一年生より

## 入学式

二百三十三名の元気な一年生が入学しました。天気にも恵まれ、無事にグラウンドにて入学式を挙行することができました。

式の前には、教室で担任の先生の呼名に元気よく、手を挙げて返事をしていました。初めての環境や初めての友達に緊張している姿も見られましたが、子供たちの「小学校でどんなことをするのだろう」と、わくわくした表情が印象的でした。

入学式では、温かい拍手の中央々と入場しました。校長先生の話の聞いたり、校歌を初めて聞いたりすることで、改めて小学生になるのだという気持ちをもちました。

これから一年間、二百三十三名仲良く、楽しく、充実して過ごせるようにしていきたいと思っています。

(一年五組 小林 結美)



## 交通安全教室

高輪警察署の警察官の方に、交通安全教室を行っていただきました。体育館では、安全についてのDVDを見て、どのようなところに危険が潜んでいるか、どこに気を付ければよいかを学んだ後、模擬信号と横断歩道を使って一人ずつ、渡る練習をしました。信号が青になったら、渡る前に左右を確認したり、手をしっかり挙げて渡ったりする等、どの子も意識しながら取り組むことができました。早速、その日の下校から、横断歩道を渡る時には手を挙げて左右を確認しながら渡るよう子供たち同士が声を掛け、意識しながら下校しました。今回学んだ事を生かしながら安全に歩けるようにしていきたいと思っています。

(一年一組 福沢 梨佐)



# 一年生を迎える会

よい天気の中、四月二十八日(木)に「一年生を迎える会」を行うことができました。

一年生にとっては、初めて港南小学校のお兄さん、お姉さんと顔を合わせることがなりました。六年生からもらったメダルを首に下げ、花のアーチをくぐって入場した時は少し緊張した様子でしたが、温かい拍手と、温かい歓迎の言葉をもらい、港南小の一員となるのだという気持ちを高めることができました。一年生は「ドキドキドン！いちねんせい」をダンスとともに披露しました。これから様々な場面で上級生に助けってもらいながら、港南小学校の生活に慣れていけたらいいなと思っています。

(一年二組 實松 里津子)

## 欠席等連絡について

五月から欠席等の連絡方法がコドモンから学びポケットに移行します。保護者会で配布したIDとパスワードを使ってログインしてください。(詳しくは学校ホームページの「学びポケットログインについて」の動画をご覧ください)

※保護者の方からのメッセージを担任は確認できませんのでご了承ください。



## 落とし物委員会

全校で一三〇〇人を超える児童が在籍する本校では、落とし物が多いことが課題となっています。また、中には無記名の物も多く、持ち主の元へ届かないこともあります。

- 仕事内容は大きく分けて、
- ① 持ち帰り忘れた傘を各学級に届ける。
  - ② 落とし物が減るように呼び掛ける。
  - ③ 落とし物コーナーを管理する。
  - ④ 記名のある落とし物を持ち主に届ける。

です。子供たちが主体的に活動できるように教員も一緒に取り組み、落とし物を減らしていきたいと思っています。

(落とし物委員会担当 田中 智也)

# 委員会 紹介

## あいさつ委員会

あいさつ委員会は、本校で力を入れている「あいさつ」を、学校中に広めるための手立として発足した委員会です。

昨年度は更にあいさつが広まるように、児童によるあいさつ賞の実施、タブレットを使ってあいさつを広める動画の作成等行っていました。昨年度に増して、あいさつをする児童が増えてきているように感じます。

今年度も、更にあいさつが広まるように活動していきます。保護者の皆様も、ぜひご家庭であいさつを積極的にしていただいて、お子様の手本になっていただけたらと思います。ご理解ご協力をお願いいたします。

(あいさつ委員会担当 出牛 柾輝)

## ベルマーク委員会

ベルマーク委員会は、今年度新設の委員会です。これまでボランティア委員会や代表委員会が行っていたベルマーク運動を引き継ぎます。

港南小学校の皆さんが集めたベルマークを集計して財団に送ると、一点一円のベルマーク預金になります。その預金で学校に必要な設備・教材を購入することができます。ベルマーク委員会では、集計したベルマークで何を購入するとよいかも検討していく予定です。少しでも多くのベルマークを集め、港南小学校の皆でよりよい学校を作りたいと思っています。回収期間については今後お知らせいたします。ご協力をお願いいたします。



(ベルマーク委員会担当 檜垣 史)

## 環境委員会

環境委員会では、環境をよりよくするために学校の中でできるエコ活動を行っています。今年度も、ペットボトルキャップ回収と古紙回収に取り組む予定です。

昨年度は、たくさんの方のキャップをお持ちいただきありがとうございました。一つでも多くのキャップを回収し、資源の再利用に取り組みたいと思いますので、今年度も引き続きご協力お願いいたします。

今後環境委員会のみならず、ご意見を申し合いながら、自分たちができることを考えて取り組んでいきます。

(環境委員会担当 福沢 梨佐)

## 図工専科より

図画工作科の授業では、

子供たちは自分の考えを工夫して表現することにとても意欲的で、いつも友達と関わりながら楽しく活動しています。作品づくりに夢中になる姿や「できました！」と達成感を感じている姿は図工専科としての大きな喜びです。毎日、教師の予想を超える工夫や柔軟な発想に出会うことができ、子供たちに内在する想像力の豊かさを

(図工専科 金子 文香)

## 特別支援教育コーディネーターより

今年度は六名のコーディネーターで港南小学校の特別支援教育をサポートしていきます。

見え方や聞こえ方、感覚の受け止め方、気持ちの伝え方などはそれぞれ個人差があります。読み書きや計算などがなかなか身に付きにくい、友達とのトラブルが多い気がする、集団の中で行動がワントーン遅れてしまうなど、気になるこ

(特別支援コーディネーター

倉山 千香)